

ほんたゐ、

～耐震化の進め方～

# 何をしたらええんな?

お住まいの市町窓口へお電話いただき、  
「補助金を使って  
耐震診断を受けたい」と  
お伝えください。(手続きについてご説明します)



## 市町窓口と電話番号

●高松市建築指導課	087-839-2488	●小豆島町建設課	0879-82-7009
●丸亀市都市計画課	0877-24-8812	●三木町土木建設課	087-891-3307
●坂出市建設課	0877-44-5011	●直島町建設経済課	087-892-2224
●善通寺市建築住宅課	0877-63-6337	●宇多津町地域整備課	0877-49-8012
●観音寺市建設課	0875-23-3942	●綾川町建設課	087-876-5280
●さぬき市都市整備課	087-894-1113	●琴平町地域整備課	0877-75-6708
●東かがわ市建設課	0879-26-1302	●多度津町建設課	0877-33-1112
●三豊市建築住宅課	0875-73-3044	●まんのう町 建設土地改良課	0877-73-0107
●土庄町建設課	0879-62-7006		

無料相談会や出前講座で説明をしています。



無料相談会



令和元年度開催の様子

出前講座

令和元年度開催の様子

香川県住宅課 高松市番町 4-1-10 ☎087-832-3584

香川県住宅耐震ポータル

検索

■ホームページ <https://jutakutaishin.pref.kagawa.lg.jp/>

住宅耐震に関する無料相談会や出前講座について、詳しくは県住宅課まで

かがやくけん、かがわけん。

香川県

2019.10



# まだせんの? 住まいの耐震化

振動台実験の様子 提供:防災科学技術研究所 E-ティフェンス

お急ぎ  
ください!



じゃまくさいね

香川には  
大した地震は  
こんやろ?

もう年やし

ようある声

どうせうちは、  
一人やし

つぶれてもかまんわ

ほんまにええんな?

- ・倒壊して下敷きになったら
- ・倒壊して、他人にけがをさせたら
- ・避難所生活をせないかんかも
- ・家族が心配しよるで

## 補助申請受付中!

まずは耐震診断  
費用の90%を補助  
上限9万円

補強が  
必要な場合

耐震改修 90万円まで 全額補助

簡易な耐震改修 50万円まで 全額補助

耐震シェルター・ベッド 20万円まで 全額補助



応援しとるで!

※市町によって補助内容は異なります。

対象住宅 ・昭和56年5月31日以前に建てられた住宅(一戸建て、長屋建て)

対象者 ・住宅の所有者または所有者の承諾を得た方

詳しくは市町へお問合せください。

賃貸も対象に!

# まずは **チェック!** 耐震診断を受けましょう!

## Q. 耐震診断って何?

**A.** 大地震に対して住宅が倒壊しないかどうかを判定するものです。土地や基礎の状況、壁の量と強さ、屋根の種類、住宅の老朽化などについて、住宅の外回りや室内、床下や天井裏等を調査し、構造計算を行います。調査には、半日から2日程度かかります。



耐震診断のようす

## Q. なぜ耐震診断が必要なの?

**A.** 昭和56年5月以前の旧耐震基準で建てられた住宅は、耐震性が不足しているおそれがあります。まずは耐震診断を受けてご自宅の耐震性を確認してください。

## Q. 誰に依頼すればできるの?

**A.** 耐震技術に詳しい建築士に依頼します。技術講習会を受講した建築士の名簿を県のホームページや市町の窓口で公開していますので参考にしてください。

香川県住宅課

検索

費用の **90%補助** 9万円まで

(参考) 診断費用の目安 10万円程度

耐震技術に詳しい建築士は、こちらの団体でも紹介してくれます。

■(一社)香川県建築士事務所協会  
☎087-812-3201

■香川県建設労働組合  
☎087-866-4722

■(一社)香川県総合建設センター  
☎087-862-3691

■(一社)ワールド・インスペクション  
☎087-813-3435

耐震診断について専門家がわかりやすく説明します。

技能職人が在籍。直接施工で低価格実現。

豊富な耐震技術者が、診断・低コスト工法で改修提案!

補助金手続きすべてお客様に代わって行います。

## 耐震診断の進め方

- ① まずは、市町の窓口へお問合せください。
- ② 建築士を選び、診断費用の見積もりを依頼する。(先に契約しないこと)
- ③ 補助金の申請
- ④ 診断業務の契約、診断開始
- ⑤ 診断完了
- ⑥ 補助金の請求

耐震診断を受けると、住宅の上部構造評点が示されます。



評点	説明
<input type="checkbox"/> 1.5以上	倒壊しない
<input type="checkbox"/> 1.0以上 1.5未満	一応倒壊しない
<input type="checkbox"/> 0.7以上 1.0未満	倒壊する可能性がある
<input checked="" type="checkbox"/> 0.7未満	倒壊する可能性が高い

## ① やっぱり本格的な耐震改修が一番

**おすすめ!**

### Q. 本格的な耐震改修って何?

**A.** 大地震が起きたとき、住宅が倒壊しないように評点が1.0以上となるように補強等を行うものです。木造住宅では、筋交いや頑丈な合板を用いて壁を補強する方法が一般的です。このほか、基礎の補強や屋根の軽量化を行う方法もあります。



補強のようす

### Q. 費用はどのくらいかかるの?

**A.** 住宅の規模や工法等にもよりますが、これまでの補助実績では200万円程度の工事が多くあります。

### Q. 誰に依頼すればいいの?

**A.** 県内に営業所を有する工務店等に依頼してください。一部の市町では、市町内の事業者限定していますので、注意してください。

工事費の **90万円** まで **全額補助**

リフォームと併せて行えば効率的に安く実施できます。

## ② 簡易な耐震改修だけでも取り組みましょう!

### Q. 簡易な耐震改修って何?

**A.** 予算や現況の評点により本格的な耐震改修が難しい場合、評点が0.7以上となる補強工事でも補助が受けられます。

**被害を抑えたい!**

工事費の **50万円** まで **全額補助**

## ③ 残る方法は耐震シェルター・ベッド

### Q. 耐震シェルター・ベッドって何?

**A.** 耐震シェルター・ベッドは、地震で住宅が倒壊しても居間や睡眠スペースを守ってくれる装置です。既存の住宅内に設置し、住みながらの工事や、耐震改修工事に比べて短期間での設置も可能です。

**命だけは守る!**



設置費の **20万円** まで **全額補助**

3つのメニューから改修方法を選べるようになりました

メニューが増えたり、選べるようになったね!

